



令和7年度 学校だより

緑 柏

No.219

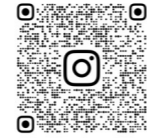
長崎県立佐世保南高等学校

令和8年 3月24日 発行

発行責任者 舟越 裕



生徒会
インスタ



文理探究科
インスタ



佐世保南高
インスタ

校長室の窓から

「東日本大震災から15年」

3月11日、東日本大震災の発生から15年になりました。今の高校生に、震災のリアルな記憶はないはずですが。

ここ数年、被災地からの情報を見聞きする機会がめっきり減ってしまいました。被災地の方々は、被災の事実が風化するのに対して、非常に危機感を持っていると聞きます。こうした機会をとらえて、当時を振り返ることは、被災者の気持ちに寄り添うだけでなく、災害大国日本に住んでいることを実感する上で、大切なことだと考えています。

大きな被害を受けた岩手県では、震災発生10年後に、3月11日を「東日本大震災を語り継ぐ日」とした条例を制定して、「大切な人を想う日」としています。この条例は、地元の新聞「岩手日報」が2017年から



<2012年9月23日(震災から1年半後)>

3階まで津波が押し寄せて被災した岩手県立高田高等学校校舎。震災時、高田高校では外部講師による進路講演会が行われていました。

継続している「最後だとわかっていたなら」の特集の中から生まれてきました。

2020年3月11日の「岩手日報」には、以下のメッセージが掲載されていました。

「まあ、よかったな」「うん、おいしいね」「おう」「いってらっしゃい」「また、来週ね」

これらは、震災で亡くなった方々の、日常の言葉。そして、最後の言葉。

わたしたちは、明日何が起るかを知ることはできない。

だから、今日3月11日、大切な人と話してください。「ありがとう」や「ごめんね」を伝えてください。あの日、あなたが知ったように、明日が来るのは、当たり前でないから。

あの日の後悔と悲しみを繰り返さないために

南高生が進路に関する講演を聞くのと同様、震災発生時に高田高校の生徒は進路に関する講演を聞いていました。普段と全く変わらない日常生活が営まれる中で震災が発生し、未曾有の被害をもたらしました。当日、学校で被災した生徒の多くが、校舎裏にあるグラウンドに避難してきた人々のお世話をしていたそうです。「明日は何が起るかを知ることはできない。」だからこそ、一日一日を大切に、何気ない一言一言にも想いを込めてください。

第4回 校内タイムトライアル大会

1月30日(金)、1・2年生を対象とした第4回校内タイムトライアル大会を開催しました。本校のグラウンドに設定した一周300mのコースを、数班に分かれて、男子は15周(4,500m)、女子は12周(3,600m)走ります。昨年の12月から体育の授業で練習してきましたが、男子の部では大会新記録が出るなど、各自がそれぞれの目標に向かって素晴らしい走りを披露しました。また、育友会の皆様からは、全学年生徒に九十九島せんべいなどの差し入れもあり、大変美味しくいただきました。

温かいご支援、本当にありがとうございました！



女子スタートの様子



男女総合10位までの入賞者及び各班1位の選手

第78回 卒業証書授与式

3月1日(日)、晴れ渡る青空の下、多くの来賓や保護者の皆様にご臨席いただき、「第78回卒業証書授与式」が盛大に行われました。卒業生たちは、新たな門出を迎えるにあたり、感謝の気持ちや希望を胸に、式典に臨みました。

卒業証書授与では、本校第29代校長 舟越 裕 校長が、「『professional』を目指すには、『夢中』になること、『得意』になること、そして『努力』を続けられることが必要である。そして、各自で育んだ『心』や『思い』を、『心づかい』や『思いやり』として見える行動に移せる人になってほしい」という臚の言葉とともに、第78回生普通科を代表して 碓 萌亜 さんへ、文理探究科を代表して 有馬 俊輔 さんへ卒業証書を手渡しました。在校生代表の 山口 雄慎 さんは送辞を通じて、南高で培った「絆」こそが、混迷を極める現代社会において、進むべき道を照らす確かな指標になることを述べ、卒業生代表の 松本 彩那 さんは答辞の中で、多様性のあった3年間の南高での学びに対する感謝と既成概念や古い自分に縛られずに未来へ向かって進む決意の言葉を述べました。

今年度も厳かな中にも華やかな式典を開催することができました。ご臨席を賜りました皆様に心よりお礼申し上げます。78回生の今後の活躍を祈念いたします。



常任委員長改選

2月4日(水)、令和8年度の常任委員長を決める選挙が行われました。常任委員長の候補者として1年2組の 坂口 瑛心 さんが立候補し、立会演説会において全校生徒に向けて自身の思いを語る演説を行いました。その後に信任投票が行われ、開票の結果、坂口 瑛心 さんが令和8年度常任委員長として信任を受けました。任期は4月から1年間です。常任委員会の仲間と共に佐世保南高校をけん引してくれることを期待しています。

離退任される先生方

今春の人事異動により、12名の先生方が佐世保南高校を離任・退任されます。

たいへんお世話になりました。



事務長	宮崎 恭輔 先生	時和特別支援学校へ
教頭	小江 諭 先生	長崎北陽台高校へ
教諭	橋口 信博 先生	退職
教諭	中島 克彦 先生	長崎明誠高校へ
教諭	飯塚 貴之 先生	波佐見高校へ
教諭	東 彦一郎 先生	県教育委員会へ
教諭	野田 翔太郎 先生	平戸高校へ
教諭	武村 美琴 先生	退職(佐賀県へ)
教諭	樋口 賢也 先生	佐世保東翔高校へ
講師	荒木 香乃 先生	退職
事務	徳住 里美 先生	川棚特別支援学校へ
事務	石田 明子 先生	退職

4月の行事予定

- 3日(金) 新2・3年生クラス発表
- 6日(月) 入学予定者オリエンテーション・部活動紹介(新入生)
- 8日(水) 新任式、1学期始業式(2・3年)入学式(1年生)
- 9日(木) スタディサポート(全学年)
- 10日(金) 対面式・歓迎行事
体育祭ブロック結成式
面談週間(~17日)
- 13日(月) 新入生研修(1年)(~15日)
- 14日(火) 部活動編成
- 20日(月) 体育祭準備振替休日
- 23日(木) 体育祭総練習
- 25日(土) 体育祭準備
- 26日(日) 体育祭
- 27日(月) 体育祭振替休日

※ 予定を変更することもありますので、あらかじめご了承ください。